



5月29日より 防災気象情報が変わりました

変更点まとめ

- 避難判断の目安を分かりやすくするため、警報・注意報の情報名に「レベル」を付記
- 危険な場所から避難が必要な状況である「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表
- 従来の「洪水警報」「洪水注意報」を廃止し、河川の氾濫危険度の伝え方を変更

近年、台風や線状降水帯の発生などにより、風水害はより甚大化・頻発化しています。こうした状況を受け、気象情報の発表方法も見直され、より早く、より具体的に危険を伝える仕組みへと変わりました。災害から命と暮らしを守るためには、最新の情報を正しく理解し、日頃から備えておくことが欠かせません。いざという時に慌てないために、今できる備えと一緒に確認していきましょう。



風水害への備えを万全に

災害のレベル	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	市民が取るべき行動
5	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮 特別警報	命の危険 直ちに安全確保! ・もしも安全な場所に避難ができていない場合は、今いる場所よりもさらに安全な場所へ直ちに移動する。
~~~~~ レベル4までに必ず避難してください ~~~~~					
4	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル4 高潮 危険警報	<b>危険な場所から 全員避難</b> ・台風などにより暴風雨が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。
3	レベル3 氾濫 警報	レベル3 大雨 警報	レベル3 土砂災害 警報	レベル3 高潮 警報	<b>危険な場所から 高齢者などは避難</b> ・高齢者などの方以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。
2	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル2 高潮 注意報	<b>自らの避難行動を確認</b> ・ハザードマップなどで自宅などの災害リスクを再確認する。 ・避難情報の把握手段を再確認するなど
1	早期注意情報				災害への心構えを高める

危険度

### 防災気象情報Q&A

Q 今までの「警報」や「注意報」とどう変わるのですか？



A これまでは災害ごとに発表主体や基準が異なり、情報が分かりづらく「どのレベルでどう動けばよいか」が混乱しやすい状況でした。今回の変更は「発表主体の整理」と「危険度を示すレベル基準の整備」を目的とし、分かりやすく一貫した情報提供をするためのものです。これにより、皆さんが迅速かつ適切に行動しやすくなります。



気象庁  
ウェブサイト





## 鈴鹿市総合防災マップ(冊子版及びウェブ版)で災害リスクを確認しましょう

市内の洪水・土砂・津波・高潮の災害リスクを種別ごとに確認できる冊子と、それらをパソコンやスマートフォンで閲覧できる多機能・多言語対応のウェブ版総合防災マップがあります。ウェブ版では災害種別の切り替え、重ね合わせ表示、現在地取得、衛星画像背景の切り替え、避難所までのルート検索、拡大縮小、印刷などの機能が利用できます。



ウェブ版  
総合防災マップ



Web General Hazard MAP  
(外国語版 4カ国対応+  
やさしい日本語)



## 市が開設する自主避難所を確認しましょう

### 地区市民センター併設公民館 20カ所

国府・庄野・加佐登・牧田・石薬師・稲生・飯野・河曲・箕田・玉垣・若松・栄・天名・合川・井田川・久間田・椿・深伊沢・鈴峰・庄内

### 単独公民館

一ノ宮・神戸・愛宕 3カ所

### 小学校体育館

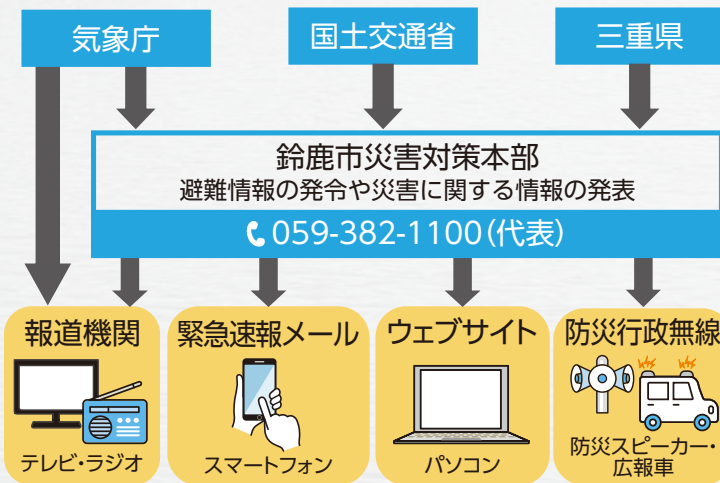
長太・箕田・白子・鼓ヶ浦 4カ所



## 情報収集方法を確認しましょう

### さまざまな情報収集の方法

台風や梅雨前線などによる大雨は数日前から予測することができます。事前に情報収集することで、災害に対する備えをしましょう。



### 鈴鹿市LINE公式アカウント

鈴鹿市LINE公式アカウントで災害情報の配信を行っています。ぜひご利用ください。

- QRコードから友だち追加
- 基本メニューで受信設定をタップ
- 「災害情報」の「受信する」を選択

気象情報や避難情報が届く

※ここに載せている情報収集方法は一例です。詳しくは、鈴鹿市総合防災マップ(冊子版)66・67ページをご覧ください。

最近、テレビなどで「線状降水帯」という言葉を聞く機会が増えたのではないのでしょうか。

雨の降り方が以前とは少し変わってきていて、短期間に急激に雨が降り、川の氾濫が発生することがあります。

皆さんは、普段から災害時のことを考えていますか。なかなか難しいことですが、冷静な平常時に考え、備えておくことが大切です。鈴鹿市総合防災マップなどを活用して、お住まいの場所や職場などの災害リスクを正しく理解しましょう。危険がある場合は、万が一のときの行動について考えておいてください。

「早めの対策」、「早めの避難」が皆さんの命を守ります。



今回の特集に関するご意見・ご感想  
 防災危機管理課 ☎059-382-9968 ☎059-382-7603 ✉bosaikikikanri@city.suzuka.lg.jp